

# ひとの育成

4

## 基本方針 01-地域に根付く次世代を育む、教育環境の充実したまちづくり

### 施策 1-学校教育・人材育成の充実

#### ● 現状と課題

市内の小学校（17校）と中学校（8校）の児童生徒数は、平成26年5月1日現在で1,730人であり、年々減少傾向にあります。今後、更なる児童生徒数の減少が予想されます。また、学校を取り巻く環境が大きく変化する中で、時代の進展に対応した魅力と活力に満ちた学校の創造と地域の将来を担う心豊かな人づくりが求められています。

子どもたちに、よりよい教育環境を提供するとともに、子どもたちの学習環境に大きな格差が生じないようにするため、保護者や地域の方々の意向に十分配慮しながら学校の再編統合を進めることが必要となっています。また、全国小・中学校の空調整備率は全国で29.9%であるのに対し、県では12.7%、本市では6.4%となっていることから、学習効率の向上に向けた教育環境の整備が必要です。

郷土を愛し、将来本市に居住する児童生徒の育成や、学力の向上とともに心の教育が重要となっています。

#### ● 取組の方向

学校の再編統合を推進するとともに、これに伴い必要となる校舎などの施設整備を図りながら、施設の耐震化や小・中学校の空調整備による教育環境の整備を進め、教育の円滑な実施を確保します。

共同調理場の統合を推進するとともに、給食センターの建設を推進します。

特別支援学校分教室など、各関係機関との連携・交流を通して、学力の向上と心の教育を進めるとともに、郷土を知り、地域全体で学校教育を支える体制を構築することにより、ふるさと美祢を愛し、時代に対応する力をもつ子どもを育成します。

#### ● 5年後の姿と目標指標

地域・学校の協働体制の上に立った教育が展開されています。また、ふるさと美祢を知り、美祢を愛する子どもの育成が図られています。学習意欲が向上し、豊かな心や健やかな体をもつ生きる力を身につけた子どもが増えています。

項目	現状値	目標値	備考
学校教育・人材育成の充実に対する満足度	10.0% (H26)	20.0% (H31)	市民意識調査結果
美祢市に愛着をもつ小・中・高生の割合	61.2% (H26)	70.0% (H31)	全国学力・学習状況調査
小・中学校空調設備設置率	6.4% (H26)	30.0% (H30)	公立学校施設の空調(冷房)設備設置状況調査
学校給食の地産地消率	26.2% (H25)	30.0% (H31)	地場産食材使用状況調査

■大嶺中学校



■ALTを活用した外国語活動の授業



● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>教育環境の整備・充実</p> <p>学校施設の耐震性を確保し、児童生徒の安全を確保するとともに、空調整備など計画的に教育環境の整備を行います。</p> <p>また、小・中学校の適正規模・適正配置を推進します。</p>	<p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校施設耐震化事業</li> <li>・小・中学校非構造部材耐震化事業</li> <li>・小・中学校空調設備整備事業</li> <li>・秋芳北部地域統合小学校整備事業</li> <li>・秋芳中学校プール整備事業</li> </ul>
<p>郷土を愛する「いきいき美祢の子」の育成</p> <p>社会科副読本「ふるさと美祢」や様々な教育活動を通して、郷土を愛する美祢の子の育成に取り組みます。</p> <p>また、教育活動や学校運営に地域人材の活用や、地域貢献活動など、地域に根ざした学校、地域に開かれた学校づくりに取り組みます。</p>	<p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと学習充実事業</li> <li>・発達段階に応じたキャリア教育*支援事業</li> <li>・新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール*推進事業</li> <li>・人財育成推進事業</li> </ul>
<p>力をつける教育と心を育む教育</p> <p>子どもたち一人ひとりの学力の向上を図るとともに、心の教育を推進します。</p>	<p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力向上対策プロジェクト事業</li> <li>・世界へ羽ばたく人財育成事業</li> <li>・MINE グローバル人財育成推進事業</li> <li>・学校図書館充実事業</li> </ul>
<p>一人ひとりを活かす教育活動</p> <p>子どもたち一人ひとりを大切に、子どもたちの個性や能力、学校の実態に応じた、きめ細かな指導の充実を図ります。</p>	<p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育推進事業</li> </ul> <p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育サポート事業</li> <li>・外国青年英語指導事業</li> <li>・いじめ等生徒指導対策事業</li> <li>・夢をつなぐ特別支援充実事業</li> <li>・小学校特別支援学級支援事業</li> <li>・小学校学級支援補助教員活用事業</li> </ul>

[キャリア教育] 一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方の実現を目指す教育のこと。

[コミュニティ・スクール] 学校と保護者や地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みのこと。

具体施策	主要事業
<p>学校給食の充実</p> <p>児童生徒数の推移や学校の再編統合の進捗を考慮しながら、効率的な調理場の運営を図るため、調理場数の適正化を推進します。</p> <p>また、衛生管理と危機管理の徹底による安全・安心な学校給食を通じた食育と給食食材の地産地消を推進します。</p>	<p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食センター建設事業</li> <li>・調理場数適正化事業</li> </ul> <p>【学校教育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材の地産地消の推進事業</li> </ul>
<p>私学の振興</p> <p>私立高等学校に対する補助など、私立学校の振興を支援します。</p>	<p>【教育総務課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私学振興運営費補助事業</li> </ul>

## ● 協働のまちづくり

美祢市の将来を担う子どもを地域全体で育成します。  
 学校教育への関心と理解を深め、地域全体で学校を支えます。



## 基本方針 01-地域に根付く次世代を育む、教育環境の充実したまちづくり

### 施策 2-生涯学習・生涯スポーツの推進

#### ● 現状と課題

社会生活の変化による余暇時間の増加、平均寿命の伸長などを背景に、生涯を通じて余暇を楽しみ、生きがいのある生活へのニーズが高まっています。また、近年では、各施設の老朽化による維持費増加などの課題もあります。

このような状況の中、現状や課題を踏まえたうえで、市民の学習ニーズの的確な把握に努め、「いつでも、どこでも、だれでも、なにからでも」学ぶことができる、生涯学習推進体制の条件整備が重要になっています。

また、多様化するスポーツニーズに対応した、子どもから高齢者まで、生涯を通して、だれもが、体力や年齢、技術・興味に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しめるような生涯スポーツ社会の実現を目指した取組が必要となっています。

#### ● 取組の方向

「生涯学習フェスタ」や「公民館活動」などの様々な市民の学習機会について、来場者アンケートなどによる市民ニーズの把握を行い、市民が自分に適した手段や方法により、生涯にわたる「学びの場」の提供・充実を図ります。また、平成25年3月に策定した、市民がいつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けて、今後のスポーツ施策を推進する基本的な方向性を示した、「美祢市スポーツ推進計画」に基づき、子どもの体力の向上、地域スポーツ環境の整備、競技力の向上を図ります。

#### ● 5年後の姿と目標指標

生涯学習・生涯スポーツの推進により、温もりのある心豊かな地域づくりがなされ、地域活性化が図られています。また、生涯学習・生涯スポーツ意識の向上と市民の体力づくり・健康増進が図られています。

項目	現状値	目標値	備考
生涯学習・生涯スポーツの推進に対する満足度	7.9% (H26)	25.0% (H31)	市民意識調査結果
各種教室・講座の開催回数	270回 (H26)	280回 (H31)	
総合型地域スポーツクラブ数	1クラブ (H26)	3クラブ (H31)	
体育施設利用者数	199,499人 (H25)	205,000人 (H31)	
美祢秋吉台高原マラソン参加者数	2,451人 (H25)	3,000人 (H31)	

■美祢秋吉台高原マラソン



■美祢市駅伝競走大会



● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>スポーツ活動の推進</p> <p>生涯スポーツの振興や競技力の向上を支援し、地域において、子どもから高齢者まで好きな種目を楽しむことができる総合型地域スポーツクラブの設立を目指します。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育協会支援事業</li> <li>・ 総合型地域スポーツクラブ 設立・支援事業</li> <li>・ スポーツ少年団運営補助事業</li> </ul>
<p>スポーツ活動の提供</p> <p>普段、スポーツをする機会の少ない人が気軽に楽しめるニュースポーツの普及を図るとともに、豊かな自然に恵まれた本市の特色を生かして、市民が気軽に参加できる各種大会を開催し、市民の体力づくりと健康増進に努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民ナイターソフトボール大会開催事業</li> <li>・ 市民体育祭開催事業</li> <li>・ 駅伝大会開催事業</li> <li>・ 美祢秋吉台高原マラソン開催事業</li> <li>・ 美祢秋吉台カルストウォーク開催事業</li> </ul>
<p>指導者の養成・確保</p> <p>市民の多様なスポーツニーズに応えるため、スポーツ指導者の資質の向上や指導者間の交流を深め、指導者養成講習会への積極的参加、研修会の開催などを通じて、指導者の発掘と養成を図ります。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ推進委員研修会開催事業</li> <li>・ 指導者養成講習会参加促進事業</li> </ul>
<p>体育施設の整備充実</p> <p>市民が利用しやすい効率的な施設運営に努め、体育施設の整備を行うとともに、公共性・公益性の確保に留意しつつ、管理業務の委託化を推進します。</p> <p>また、小中学校体育施設を市民に開放しスポーツサークル、スポーツ少年団や、各地区住民などのスポーツ活動に活用します。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育施設設置事業</li> <li>・ 温水プール管理運営事業</li> <li>・ 体育館管理運営事業</li> <li>・ 学校体育施設開放事業</li> </ul>
<p>競技スポーツの推進</p> <p>市体育協会などの関係団体との連携を図り、競技スポーツの推進に努め、市民体育祭や各競技団体などが主催するスポーツ大会などの開催を支援します。</p> <p>また、全国大会などのスポーツ大会の誘致やスポーツ教室を開催し、市民の関心を高めることにより、競技力の向上に努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種大会出場支援事業</li> <li>・ 各種大会開催支援事業</li> <li>・ 優秀選手表彰事業</li> </ul>



具体施策	主要事業
<p>生涯学習推進体制の充実</p> <p>「いつでも、どこでも、だれでも、なにからでも」学ぶことができる生涯学習社会の構築を目指し、公民館活動などを中核とした地域人材の発掘による地域リーダーの養成や利用団体の活性化による生涯学習のまちづくりの効果的な推進を図ります。</p> <p>また、各種講座などの内容・開催日・時間帯などを見直し、市民にとって魅力のある学習機会を提供し、生涯学習推進体制の充実に努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館活動推進事業</li> <li>・生涯学習推進事業</li> <li>・市民大学公開講座事業</li> <li>・生涯学習施策企画等事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

定期的にスポーツを行い、健康維持と体力づくりに努めます。  
生涯学習に積極的に取り組むとともに、自らの知識と経験を生涯学習に役立たせます。

■生涯学習フェスタ表彰式



■山口県立大学 看護栄養学部公開講座



基本方針 01-地域に根付く次世代を育む、教育環境の充実したまちづくり

施策 3-青少年健全育成と地域づくり

● 現状と課題

現代社会では、学校におけるいじめ問題や家庭などでの児童虐待、また、子どもが巻き込まれる事件が増加しています。また、インターネットや携帯電話の普及により、子どもたちが抱えている悩みも多様化し、友人関係のもつれなどから自殺する子どもも増加しています。

このような状況の中、本市では、子どものコミュニケーション能力（社会性）の向上を目指し、青少年を育成する地域づくりを進めていますが、子どもの減少・若者の流出などにより子ども会活動が停滞する地域もみられ、地域教育力の格差が広がっています。

このため、「地域の子どもは地域で育てる」という気運の醸成に、より一層努めながら、各種事業の効果的な推進を図り、豊かな人間性とふるさとを大切に育み、活力ある地域づくりにつなげていく必要があります。

● 取組の方向

青少年の健全育成に取り組む団体や、民生委員・児童委員、学校、地域などとの連携をさらに強化し、社会環境の整備や子どもの社会性や自立性の育成など、子どもの健全育成に努めます。

● 5年後の姿と目標指標

いじめや児童虐待や犯罪の低年齢化が減少しています。また、様々な地域活動に参加し、社会性や自立性の育成された、次世代を担う子どもが増えています。

項目	現状値	目標値	備考
青少年健全育成と地域づくりに対する満足度	5.4% (H26)	20.0% (H31)	市民意識調査結果
子ども会加入率	52.5% (H26)	80.0% (H31)	
市民総社会参加活動参加者数	5,784人 (H26)	8,000人 (H31)	

● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>青少年の健全育成</p> <p>青少年の健全育成に関わる組織・団体や学校、地域との連携をさらに強化し、多様化する諸問題に対応するとともに、子どもを取り巻く社会環境の整備に努め、青少年の健全育成を推進します。</p> <p>また、全ての子どもがあらゆる場面で読書活動を行うことができるような環境づくりを進めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後子ども教室運営事業</li> <li>・子どもいきいき体験事業</li> <li>・社会教育団体助成事業</li> <li>・成人式運営事業</li> <li>・子ども読書活動推進事業</li> <li>・世界スカウトジャンボリー歓迎交流事業</li> </ul>
<p>社会参加活動の推進</p> <p>子どもの社会性や自立性を育成するため、青少年の健全育成に関わる組織・団体や学校、地域との連携を強化し、社会活動などへの参加機会の創出に努めるとともに、地域が元気になるよう努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民総社会参加活動推進事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

子どもに声をかけ、社会活動に率先して参加するなど、学校・家庭・地域が一体となり、「子どもたちの生きる力を高め、将来を担う人を育てる」という共通の目標に向かって、子どもも地域も元気になる機運の醸成に努めます。

■ 成人式



■ 市民総社会参加活動推進事業



基本方針 01-地域に根付く次世代を育む、教育環境の充実したまちづくり

施策 4-子育て支援の充実

● 現状と課題

本市の児童人口(18歳未満)は減少傾向にありますが、共働き家庭の増加、保護者の雇用・勤務形態の多様化などにより保育園などに求められているサービスは多様化しており、保育環境の充実が喫緊の重要課題となっています。

市民意識調査において「子育て支援の充実」に対する満足度は8.2%と低く、逆に重要度は50.4%と高くなっており、定住促進を図るうえでも重要であり、本市の最重要課題のひとつに位置づけられています。

平成26年度より「美祢市すこやか子育て基金」を創設し、安心して子どもを産み育てることが出来る環境整備に着手していますが、この重要課題に対応していくためには限られた財源と人材を効率的に活用していくことが不可欠であることから、保護者や地域の方々の意向に十分配慮しながら、公立保育園を適正規模の施設に統合し、設備・環境面や保育サービスの充実を図ることが課題となっています。

● 取組の方向

平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」の開始に伴い、「美祢市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、地域の子育て家庭の状況や子育て支援へのニーズをしっかりと把握し、地域のニーズに見合ったものを計画的に整備し実施していきます。

市独自の多子世帯の経済的負担を軽減する事業の実施や保育園・認定こども園\*などでの3歳未満児の保育や延長保育などの保育サービスの充実のほか、一時預かり事業や放課後児童クラブ\*など、地域の子育て支援の充実も図っていきます。

● 5年後の姿と目標指標

地域のニーズに合った子育て環境を計画的に整備し、保育園・認定こども園などでの3歳未満児の保育や延長保育などの保育サービスの充実のほか、一時預かり事業や放課後児童クラブなど、多様な子育て支援が充実しています。

また、自立支援給付金制度が活用され、ひとり親家庭の親の自立が進んでいます。

項目	現状値	目標値	備考
子育て支援の充実に対する満足度	8.2% (H26)	15.0% (H31)	市民意識調査結果
児童クラブ数	10クラブ (H26)	10クラブ (H31)	

[認定こども園] 幼稚園、保育園のうち、保護者が働いている、いないにかかわらず全ての子どもが利用可能で、教育・保育を一体的に行う機能を有しており、また、全ての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能を備えているとして都道府県から認定された施設のこと。

[放課後児童クラブ] 保護者が労働などにより昼間家庭にいない小学校に就学しているおおむね10歳未満の子どもに対し、授業の終了後に児童館などを利用して適切な遊び及び生活の場を提供して、その健全な育成を図る施設の事業・施設のこと。



● 具体施策の展開

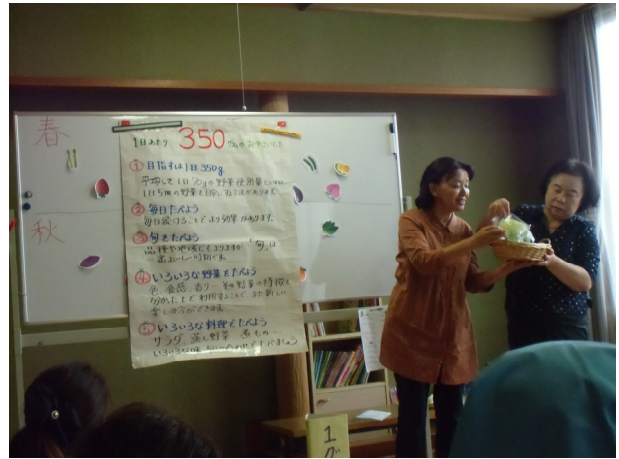
具体施策	主要事業
<p>次世代育成支援対策の充実</p> <p>安心して育児ができるよう、子育てに要する費用の軽減を図ります。また、保育所の充実など、仕事をしている保護者に対し、仕事と子育てとの両立のための支援を行います。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児医療助成事業</li> <li>・児童福祉推進事業</li> <li>・児童公園管理運営事業</li> <li>・児童クラブ運営事業</li> <li>・児童センター運営事業</li> <li>・児童館管理運営事業</li> <li>・子育て支援センター運営事業</li> <li>・多子世帯保育料等負担軽減事業</li> </ul>
<p>地域の子育て環境の充実</p> <p>少子化や核家族化が進行する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の不安などに対応するため、地域において子育て親子の交流などを促進する環境づくりを推進します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域組織活動育成事業</li> <li>・地域子育て支援拠点事業</li> <li>・保育所地域活動事業</li> <li>・すくすくみね子育て応援事業</li> </ul>
<p>保育サービスの充実</p> <p>子どもの幸せを第一に考え、女性が育児と仕事を両立しやすいことを十分に踏まえるとともに、保育サービスを必要とする人が、もれなくサービスを受けることができるよう、サービスの提供体制の整備を推進します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・延長保育事業</li> <li>・ファミリーサポートセンター運営事業</li> <li>・一時預かり事業</li> <li>・私立保育園保育委託事業</li> <li>・広域保育事業</li> <li>・公立保育所管理運営事業</li> </ul>
<p>児童虐待防止対策の充実</p> <p>児童虐待や発達障害などの問題に適切に対処し、安心して子どもを生き育てられる地域づくりを推進します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭児童相談員事業</li> <li>・子育て支援短期利用事業</li> </ul>
<p>母子家庭等、自立・支援対策の充実</p> <p>ひとり親家庭が安定した生活を送るとともに、児童の健全やかな育成を図るため、児童扶養手当などの制度の周知徹底をはじめ、自立・就業の支援に主眼を置いた支援策を適切に実施します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭医療助成事業</li> <li>・児童手当支給事業</li> <li>・母子父子自立支援員活動事業</li> <li>・母子寡婦福祉連合会補助事業</li> <li>・母子父子家庭等自立支援給付事業</li> <li>・児童扶養手当給付事業</li> </ul>

具体施策	主要事業
<p>幼児教育の充実</p> <p>就学前教育に対する保護者の負担軽減を図るとともに、将来を展望した特色ある幼児教育が推進されるよう、幼稚園の教育内容の充実や教育環境の整備を推進します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園補助事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

地域での子育てや子どもの見守りに積極的に参加し、安心して子どもを生き育てられる環境づくりに努めます。

■子育てママの料理教室



## 基本方針 02-地域特性に培われた、歴史・文化を継承するまちづくり

### 施策 1-ジオパーク活動の推進

#### ● 現状と課題

本市には、特別天然記念物秋吉台・秋芳洞をはじめ、日本最大の無煙炭産地である大嶺炭田、日本最古の公営銅山である長登銅山などの地質遺産が存在し、それらによって培われた、人々の文化、歴史、生活があります。これらのジオ資源を保全し、地域住民がその価値を理解し、他地域へ発信していくことが求められています。

現在本市では、人口の減少、観光客の減少が続いています。地域の活性化を図るために、ジオパーク認定を起爆剤とし、地域住民による保全活動の促進、保全活動を通じた自然、文化、歴史を知るための教育活動を推進し、地域振興へつなげていかなければなりません。

また、ジオパーク活動が盛んになることにより、研究者、ジオツアー客の増加による交流人口の拡大、特産品の流通増が見込めます。ジオパーク活動の活性化による、地域社会の持続可能な発展が求められています。

このため、平成 23 年度に美祿市ジオパーク推進協議会を設立し、様々な取組を経て、平成 25 年度に日本ジオパークネットワーク正会員へ加盟申請しましたが、ジオパークを担う中核的人材の育成、学術機関との連携、ジオパーク拠点施設の整備などが不十分であるとの理由から、日本ジオパークの認定を見送られることとなりました。

人口減少社会への対策として、本市の地勢を最大限に活かせるジオパーク活動の活性化による地域社会の持続可能な発展を図る必要があります。

#### ● 取組の方向

平成 27 年度は日本ジオパークネットワーク正会員加盟申請を行います。市民に対して、周知活動を継続して行い、官民協働で保全活動、教育活動、地域振興を推進していきます。

ジオパークエリア内の自然、文化の保全活動、教育活動を通じて、地域に誇りを持つ子どもを育て、地域の未来を担う人材の育成にもつなげていきます。

また、本市を訪れる人へ、魅力的なジオツアーを提供できるよう、ジオガイドの更なる資質向上、さらに学術機関との連携を深め、最新の研究に基づいたジオサイト、ジオストーリーの作成、ジオメニュー、ジオみやげの開発を促進していきます。

さらに、日本ジオパークとしての活動を盤石なものとし、本市を全世界に発信するために世界ジオパークを目指します。



■ 秋吉台



■ 秋芳洞



■ 長登銅山跡



### ● 5年後の姿と目標指標

ジオパーク活動を通じ、地域の文化レベルが向上し、地域に誇りを持つ市民が増加しています。また、研究者、ジオツアー参加者の増加による交流人口の拡大、特産品の流通の増加などに伴い、地域が活性化しています。

項目	現状値	目標値	備考
ジオツアー参加者数	250人/年 (H25)	1,000人/年 (H31)	
ジオガイドの人数	10人 (H25)	50人 (H31)	
公開講座参加者数	1,600人 (H25)	2,500人 (H31)	
児童・生徒向け講座参加者数	500人 (H25)	1,000人 (H31)	

### ● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>ジオパーク活動の推進</p> <p>地域住民から信頼され他のジオパークからも期待される人材の育成を図るとともに、地質遺産を科学的根拠に基づき興味深く説明できるジオガイドを育成します。</p> <p>また、包括的連携・協力に関する協定を締結した山口大学との連携を深めるとともに、市内の小中学校や高等学校と連携し、地域の特色を活かした取組を行います。</p> <p>これらの活動を通じ、地域の財産である地質遺産の重要性、希少性、生活とのつながりを市民に認識してもらい、市民主体で地質遺産の保全活動が行われるなど、ジオパークの理念である保全という活用の意義が子々孫々まで伝わる持続可能な仕組みづくりに努めます。</p>	<p>【世界ジオパーク推進課】</p> <p>・ジオパーク推進事業</p>

### ● 協働のまちづくり

ジオパーク活動の意義を理解し、自然、文化の保全活動、ガイド活動による情報発信、地域の自然・文化の研究活動などに積極的に参加し、地域の活性化を推進します。また、地域特産品を用いたジオメニューを開発し、本市を訪れる観光客やジオツアー参加者に紹介するなどのおもてなしを行います。



■ ジオパーク講座



■ 洞窟探検



基本方針 02-地域特性に培われた、歴史・文化を継承するまちづくり

施策 2-芸術・文化の振興

● 現状と課題

本市では、美祢市民会館・各公民館・秋吉台国際芸術村などそれぞれの活動拠点において、平成 25 年 4 月に発足した美祢市文化協会を中心に特色のある活動を展開しています。

しかし、平成 24 年度より市の生涯学習の推進を図るために開催している美祢市生涯学習フェスタにおいて、ステージイベントや各種作品展示など芸術・文化振興を図るための催しを行っていますが、参加状況に地域的な偏りがみられます。

また、各活動団体の高齢化が進んでおり、若年層の文化活動への参加が低調な状況にあります。

このため、幅広い年齢層による芸術・文化活動への参加が望まれています。さらに、広報やホームページ、文化団体などによる情報発信やイベント参加への交通手段の確保も必要となっています。

● 取組の方向

美祢市文化協会など、各活動拠点で活動する自主的な市民芸術・文化活動を支援するとともに、美祢市生涯学習フェスタや各公民館で開催している文化祭など活動成果を発表する場が、多くの幅広い年齢層の市民が集う魅力的なものとなるように内容の充実を図ります。

● 5 年後の姿と目標指標

文化活動に関する相互交流が進み、ネットワークづくりが図られています。  
優れた芸術・文化に触れ、芸術・文化活動の質が向上しています。

項目	現状値	目標値	備考
芸術・文化の振興に対する満足度	6.3% (H26)	20.0% (H31)	市民意識調査結果
生涯学習フェスタ参加団体数	86 団体 (H26)	90 団体 (H31)	
文化活動拠点施設利用者数	169,946 人 (H25)	175,000 人 (H31)	

## ● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>芸術・文化団体などの育成支援</p> <p>芸術・文化振興団体の組織化を進めるとともに、生涯学習フェスタなどのイベントを通し文化団体やサークルの交流や育成に努め、市民の自主的な文化活動を支援します。</p> <p>また、新規の教室などを発掘し、文化施設の効率的な利用の促進に努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化協会助成事業</li> </ul>
<p>芸術・文化鑑賞の推進</p> <p>市民が優れた芸術・文化を鑑賞する機会を提供できるよう、啓発・周知活動の充実に努めます。</p> <p>また、文化団体・サークルによる相互の交流や情報の発信を支援し、市民の文化意識の向上と文化活動への参加機会づくりを図ります。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年劇場本公演運営事業</li> <li>・巡回ふれあい公演運営事業</li> </ul>
<p>文化活動拠点施設の充実</p> <p>公民館は、地域に密着した特色ある活動の拠点として、市民会館は、専門施設を有する文化活動の発表や鑑賞の場として、機能整備を進めます。</p> <p>また、秋吉台国際芸術村と他の文化施設間の連携に努め、文化活動拠点としての情報の共有に努めます。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館管理運営事業</li> <li>・図書館管理運営事業</li> <li>・来福センター管理運営事業</li> <li>・秋吉台国際芸術村運営事業</li> </ul>

## ● 協働のまちづくり

文化意識の向上に努め、様々な芸術・文化活動を行います。

■秋吉台国際芸術村



## 基本方針 02-地域特性に培われた、歴史・文化を継承するまちづくり

### 施策 3-文化財の保護

#### ● 現状と課題

市内には特別天然記念物秋芳洞をはじめ、数多くの貴重な指定文化財が存在しています。これらの貴重な文化財を後世に伝えるため、地域の方の協力や秋吉台科学博物館などの施設で保存管理を行っていますが、施設の老朽化などの理由により、今後の維持管理が懸念されています。

また、高齢化、人口流出により文化財・伝統芸能・民俗芸能に対する市民の意識が希薄化し、その保存と継承が困難になりつつあります。

このため、各施設間の連携強化や施設の充実を図りながら、文化財・伝統芸能・民俗芸能を広く市民に周知し、将来にわたり保存継承していくことのできる環境づくりが求められています。

#### ● 取組の方向

伝統芸能・民俗芸能の各保存会との連携を強化し、継承活動への支援を行うとともに伝承意識の衰退・希薄化に対して、市民などへの啓発活動を推進します。

また、文化財行政上の重要度・緊急性などを考慮し、段階的に保存・管理及び整備を進めるとともに、管理体制の見直しなどを進めます。

さらに、ジオパーク推進活動や観光施設との連携を図り、新たな見学ルートの開発、各種広報・PRの強化や施設の充実についての検討を進めます。

#### ● 5年後の姿と目標指標

市民、団体、行政の連携により、歴史・文化的資料の適正な保存活用が進められています。

また、施設間の連携強化、ジオパーク活動・観光施策との連携により、各施設への入館者増加などの相乗効果が図られ、案内・説明などの人材育成、施設の充実などにより、入館者の満足度の増加と文化財保護意識が高揚しています。

項目	現状値	目標値	備考
文化財の保護に対する満足度	10.1% (H26)	25.0% (H31)	市民意識調査結果
伝統芸能保存団体数	2 団体 (H26)	2 団体 (H31)	
指定文化財数	80 件 (H26)	82 件 (H31)	
民俗芸能保存会連絡協議会 加盟団体数	12 団体 (H26)	12 団体 (H31)	

● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>伝統芸能の保存・承継</p> <p>伝統芸能の保存・継承は時代とともに困難になりつつあるため、保存・継承活動に対する支援などを行います。</p>	<p>【文化財保護課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伝統芸能保存団体育成支援事業</li> </ul>
<p>地域文化の継承</p> <p>時代とともに薄れつつある文化・文化財に対する保存・継承活動や伝承意識の普及を図るため、啓発活動や関係団体への支援などを行います。</p>	<p>【文化財保護課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域文化支援事業</li> </ul>
<p>文化財の保存管理の推進</p> <p>貴重な文化財を後世に伝えるため、保存管理を推進するとともに、周辺整備などを図り、活用を進めます。</p>	<p>【文化財保護課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長登銅山跡地整備事業</li> <li>・ 指定文化財保護管理事業</li> </ul>
<p>秋吉台科学博物館などの充実</p> <p>本市の民俗資料や歴史資料並びに地学資料を総合的に保存活用し、郷土の歴史と文化財に対する市民の意識と理解を深めるための資料館などを管理運営します。</p> <p>また、築55年を経過し、老朽化したジオパーク活動の拠点となる秋吉台科学博物館をはじめとする各施設の将来のあり方の検討を進めるとともに、利用者への充実した展示・案内・説明体制の整備を図ります。</p> <p>さらに、ジオパーク推進活動や観光施設との連携を図り、新たな見学ルートの開発や各種広報・PRを強化します。</p>	<p>【文化財保護課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歴史民俗資料館管理運営事業</li> <li>・ 化石館管理運営事業</li> <li>・ 大仏ミュージアム管理運営事業</li> </ul> <p>【世界ジオパーク推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジオパーク拠点施設活動充実事業</li> <li>・ ジオパーク拠点施設将来構想検討事業</li> </ul> <p>【秋吉台科学博物館】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 秋吉台科学博物館管理運営事業</li> <li>・ 秋吉台管理事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

市民同士のネットワークづくりを進め、地域の歴史・文化について、次世代への継承に努めるとともに、文化財などの保護活動に参加します。

■ 秋吉台科学博物館



## 基本方針 03-地域を支える担い手を育てるまちづくり

### 施策 1-人権教育・啓発活動の推進

#### ● 現状と課題

性別や国籍、世代を超え、また、障害の有無にかかわらず社会を構成する全ての人権が尊重される社会の実現が強く求められています。また、インターネットや携帯電話の普及に伴い、その匿名性、情報発信の容易さから他人を誹謗中傷するなど、人権に関する新たな課題も生じています。

このため、市民の人権意識の高揚を図り、実践的な人権感覚を養うことを目的に、地域住民を対象とした推進大会の実施や、学習会・研修会用の教材の提供など、地域社会における人権教育・啓発活動を計画的に推進しています。また、自発的意思に基づき、人権に関する学習ができるよう、生涯学習の視点に立って多様な学習機会を提供しています。

今後も、人権尊重の理念のもと、現存する様々な人権問題に対応するため、多様な学習機会の充実・啓発活動を展開していく必要があります。

#### ● 取組の方向

人権啓発手法の更なる創意工夫をし、市民が自分自身の課題として人権尊重の理念についての理解を深め、山口県人権推進指針及び山口県人権教育推進資料に基づき実践的な人権感覚の育成を図ります。

また、公民館などの社会教育施設を中心に、全市民が人権問題に積極的に取り組むことの必要性の周知を図ります。

#### ● 5年後の姿と目標指標

地域の実情に応じた人権啓発活動により、活動への参加者数が増加しています。また、豊かな人権感覚、実践的な人権感覚が育まれ、人権問題を生じている諸要因を追究し、人権問題の解決を目指そうとする意欲が向上しています。

項目	現状値	目標値	備考
人権教育・啓発活動の推進に対する満足度	5.5% (H26)	20.0% (H31)	市民意識調査結果
人権ふれあい講座参加者数	310人 (H26)	500人 (H31)	



● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>人権啓発の推進</p> <p>基本的人権の尊重という普遍的な視点のもと、山口県人権推進指針に基づき地域住民が現存する様々な人権問題に対する理解を深め、人権意識の高揚を図るため、幅広い啓発活動を展開することで、実践的な態度が根付くことを目指します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権対策事業</li> <li>・ 人権啓発推進事業</li> </ul>
<p>基本的人権を尊重する人権教育の推進</p> <p>日本国憲法及び教育基本法の精神並びに山口県人権推進指針を基本とし、市民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会を実現するため、学校教育及び社会教育を通じ、様々な取組を行います。</p>	<p>【生涯学習スポーツ推進課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権教育推進事業</li> <li>・ 人権教育講座開催事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

市民一人ひとりの人権を尊重します。

■ 人権擁護委員



## 基本方針 03-地域を支える担い手を育てるまちづくり

### 施策 2-男女共同参画社会の実現

#### ● 現状と課題

少子高齢化、国際化、高度情報化の急速な進展などによりライフスタイルが激変し、男女を取り巻く環境も大きく変化しています。また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）が図られ、男女がお互いの人権を尊重し、それぞれの力が十分に発揮できる男女共同参画社会の実現が求められています。

本市においては、男女共同参画の認識が浸透しつつある一方、男女間での平等意識には差異が生じている傾向が伺えます。

そのため、男女共同参画社会の実現に向けての基本となるプランを推進し、男女がお互いの人権を尊重し社会において対等なパートナーとする男女共同参画の認識を高め、市民と企業、行政が一体となった取組が展開されるような仕組みを構築することが必要です。

#### ● 取組の方向

次期男女共同参画プランを作成し、それに基づき、男女共同参画社会の実現を目指した各種事業を展開します。

また、広報などを通じて男女共同参画社会の実現に向けて啓発活動を継続して実施します。

#### ● 5年後の姿と目標指標

男女共同参画プランに基づき、企業や市民への意識啓発を推進し、男女がお互いに尊重しあう男女共同参画社会が実現しています。

項目	現状値	目標値	備考
男女共同参画社会の実現に対する満足度	4.8% (H26)	15.0% (H31)	市民意識調査結果
各種審議会・協議会への女性の登用率	21.8% (H26)	30.0% (H31)	

● 具体施策の展開

具体施策	主要事業
<p>男女共同参画社会の推進</p> <p>男女共同参画プランに基づき、男女が相互理解し、お互いが対等なパートナーとしてあらゆる分野に参画し、共に助け合うことができるよう意識啓発に努めます。また、企業や市民を対象とする研修会などを実施します。</p>	<p>【地域福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画推進事業</li> </ul>

● 協働のまちづくり

男女共同参画への理解を深め、学習会などへ積極的に参加します。



